

# 品文社 SCRAP 通信



(株)品文社営業部 ☎ 03(3255)4501 FAX 03(3255)4506 FAX用注文書は別紙です  
〒100-0021 東京都千代田区外神田2-1-12 URL <http://www.shobunsha.co.jp/> (各表示は本誌内面参照)

声をなくして

永沢光雄

書評、反響が続行中です!!  
ただいま重版中!

## 声をなくして

永沢光雄 著 本体 1800円

ISBN 4-7949-6669-5

インタビュー集の傑作『AV女優』(文春文庫)や  
小説『すべて世は事もなし』(筑摩書房)で知られる  
永沢光雄が下咽頭ガンで声を失った後の日々を

赤裸々に綴る。ユーモラスな筆致の行間からにはあ暖かなまなざしに 発売以来大きな  
反響が続く。各紙誌、高い評価をいただいています。⇒「弱さ」晒す人間同士のいた  
わりの作法——辛くに決まっている。が、文は躍る。ずうけたり、突き落とされたり、押し黙ったり、  
号泣したり。……わたしは看病する衆士の表情やふるふりをも必死に想像していた。……」

(朝日新聞 7/31(日) 読者寄稿一氏 評あり)

「読了後、真の先に顔に浮かんだのは「面白かった」という言葉だった。癌の闘病記なの  
にである。」

(週刊文庫 6/23号 北島行徳氏 評あり)

「他の作家では及ぶものがない暖かい世界が、揺らぐことなく存在している」

(共同通信通信 6~7月 松田哲夫氏 評あり)

「今年読んだ本のなかで、一番胸にしみた本」なので、あなたが生きることにつながっている  
なら、ぜひこの本を手にとりてほしい。」(R25 6/17→23号 石田良氏 エッセイより)

読む側が  
励まされる本!!

元気を  
もらえる本!!



## 「リトルバース」映画 & 本で JCT大賞受賞!

日本ジャーナリスト会連(JCTJ)が主催したジャーナリズム活動、作品  
を選び表彰するJCTJ賞。本年第48回JCTJ賞大賞に、ドキュメン  
タリー映画と著書「リトルバース」の綿井健陽氏が並び選ばれ  
7月29日公表されました。贈賞式は8月13日に行なわれます。

## 「リトルバース」戦いのバカヤクから

綿井健陽 (ホタテいけはる) 著 本体 1600円

映画は全国各地で絶賛上映中! ▶ <http://www.littlebins.net/>

綿井監督のホームページ ▶ <http://www.odn.ne.jp/watai>



イラク戦争は終わらない

小さな島たちからメッセージ

イラク戦争、イタリヤの地震、北朝鮮の核実験、米国のイラク攻撃など、  
世界は再び大きな変革期を迎えている。この本は、その変革期を生きる人々の  
声、そして希望を伝える。

ISBN 4-7949-6666-0

受賞おめでとうございます!  
ただいま出荷中です!



『声をなくして』  
書評集 ございす

ご希望の書さまた定  
送らせていただきます。  
別紙FAX注簿  
にて、お申し付け下さい。  
(郵便にのみ対応しております)